



久留米大学 
KURUME UNIV. SYOUKEI DOSOKAI SOKUHO

商経同窓会速報

発行所
〒839-8502 久留米市御井町1635
久留米大学商経同窓会
広報委員会
TEL 0942-44-2432 FAX 0942-44-3846
E-mail: syoukei@ktarn.or.jp

久留米大学商経同窓会速報№.43

平成28年6月25日 発行

会長挨拶



広島支部、大分支部が始動

久留米大学商経同窓会

会長 大木 武彦

(昭42年商14回卒)

4月14日と16日に突然発生した震度7.3の熊本地震は久留米においても震度5強を経験しました。震災に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。在学生のお宅でも123名の方が何らかの被害にあわれたそうです。70名ほどの学生が一時大学を休んでいましたが、全員復帰したそうです。大学としても授業料減免、心のケア、その他就学支援を今後とも全力で行っていくとのことです。商経同窓会からは代議員会・総会時に義援金を募り西日本新聞社に寄託しました。一日も早い被災からの復興を祈念いたします。

躍進

広島支部会が5月14日、16年ぶりに開催され、新支部長に石田卓生氏(商17回卒)が就かれました。これにより東京支部から関西支部、愛媛支部、広島支部、山口県支部、北九州支部へと表日本側の支部ラインが繋がりました。さらに大分支部(仮)が64名の参加者のもと26番目の支部として3月19日に開催されました。今後、規約、役員等の届を受け本部承認の支部となります。来年からは6月の開催とするそうです。なお、参加者の中から職域支部として大分銀行支部立ち上げの話もでています。新たに始動した広島、大分両支部の今後の発展を期待しています。

90周年記念募金へ5百万円を寄付

御井本館建築事業を含む大学創立90周年記念事業募金には、多数の会員の皆様から母校を愛する寄付金を続々とお寄せ頂いており、心からお礼申し上げます。ご芳名は大学広報誌に順次掲載されています。商経同窓会からは先の代議員会承認を受け、6月9日に会長、副会長、広報委員長の

4名で大学を訪れ、神代理事長に500万円の寄付目録を贈呈し、後日振り込みました。今後とも引き続き皆様からのご支援をお願い申し上げます。



文系学部のブランディングを

本学卒業生の就職決定状況は商学部95.6%、経済学部95.8%、文学部95.3%、法学部95.0%、文系学部総計で95.4%と、ここ10年間で最高となりました。入学者は商学部・経済学部合計で637名となり、前年比約70名の増加、文系4学部合計では約120名の大幅な増加となりました。工事最終段階に入りました「御井本館」もいよいよ9月に竣工となります。また、来年4月開設予定の人間健康学部の準備も着々と進んでいるようです。これにより御井キャンパスのハード面とソフト面が充実することとなり、次なる発展に繋がるものと期待されます。教職員の皆様をお願いしたいことは、今以上の覚悟と取組みをもって立派に学生を育て、送り出し、社会の評価を得て、また良い学生が入学してくれるという好循環を構築して頂きたいと思います。今こそ御井キャンパス学生のブランディングを始動する時です。商経同窓会としても学生や市民との交流、各地域へのイベント参加も視野に久留米大学文系学部の宣伝、アピール、ブランディングに寄与していきたいと思っております。おつて、ホームカミングデーがあのか祭に合わせて10月30日に行われます。ぜひ、ご夫婦でお出かけください。向暑の折から会員の皆様にはくれぐれもご自愛ください。

平成28年度代議員会・定期総会を開催



平成28年度代議員会・定期総会は4月23日(土)午前11時より学生会館3階ミーティングルームで開催されました。出席者93名で開会し、池田議長より第1号議案 平成27年度事業報告承認の件
第2号議案 平成27年度収支決算承認並びに監査報告の件
第3号議案 積立金取り崩しの件
第4号議案 平成28年度事業計画承認の件
第5号議案 平成28年度予算承認の件
の議案が進められ、いずれも可決承認されました。



会長挨拶(要旨)

皆さんこんにちは。会長の大木です。本日はお忙しい中を遠路ご出席いただきまして有り難うございます。また大学からは福永商学部長先生、浅見経済学部長先生にご臨席を賜り誠に有り難うございます。今回の熊本大地震で被災された方々に対して、

まずもって心からお悔みとお見舞いを申し上げます。1日も早い地震の終息とその後の復興を願っています。さて、大学「御井本館」の2期工事事も着々と進み、この9月にはめでたく竣工の予定でございます。この御井本館建設にともなう募金につきましては、多くの会員の皆様から貴重なご寄付を頂きまして誠に有り難うございました。お名前は大学広報紙EQUALに順次掲載されています。先日発行されました春号の8ページと16ページにも104名の方々のお名前が載っております。現在も引き続き、2年後の平成30年の「大学創立90周年」の記念募金の中に含まれる形で募金活動が行われています。どうぞよろしくご支援ご協力をお願い申し上げます。商経同窓会からもこの90周年募金に対して本年500万円、来年500万円、総額1000万円の寄付金を考えております。

27年度の同窓会でございますが、各地区、職域の20支部会で気概あふれる活発な支部会が開催され、本部役員も手分けして参加させて頂きました。

さて、嬉しいお知らせが二つございます。と、言いますのは、一つ目は先月3月に新たに商経同窓会26番目の支部として大分支部が発足しました。また二つ目は来月5月に休眠状態だった広島支部会が16年ぶりに再開されます。これにより東京支部、関西支部、愛媛支部、広島支部、山口県支部、北九州支部へと表日本側のラインがつながりました。この地域にお住いの同窓会員の皆様にはぜひお近くの支部会にご参加いただきたいと願っております。

また本年の商学部、経済学部の新入学生、約630名の皆さんを、同窓会「準会員」としてお迎えいたしました。

それから、大学法人の常務理事に就かれていました宮原顧問がこの3月末で退任されましたのでお知らせしておきます。今回常務理事に昇格された福銀

出身の廣田さんは後ほどの懇親会にお見えです。また本日は永田学長先生、薬師寺名誉学長先生もお見えの予定です。

結びになりましたが、本日の代議員会・総会がスムーズに審議進行されますことをお願い申し上げ、併せて本日も参集されました代議員皆様の今後ますますのご健勝を祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

福永商学部長挨拶(要旨)



こんにちは。商学部長の福永でございます。私は、商学部長に就任して4年目になります。学部長の任期は2期4年が限度となっておりますので、ここで話するのは、最後になります。大変名残惜しく思っております。いつも、申し上げてお

りますが、各支部の活発な活動においては、皆様の母校を愛する団結心に深く感銘いたしております。2次会や、お土産までいただくこともあり、その節はありがとうございました。

先程、会長からもお話しましたが、本年度の商学部の新1年生の入試状況につきましてご報告いたします。商学部は入学志願者数1,012名で昨年より163名増、入学者は定員265名のところ311名で昨年より41名増と志願者、入学者ともに大幅増加の理由としてAO入試の導入があります。文学部と法学部は既に実施していましたが、今回の入試より商学部も導入し、AO入試で43名の入学者を確保しました。また、卒業生の就職内定率ですが、3月末現在で91.0%、4月末の最終では昨年同様95%程度と高い内定率を維持することとなります。これらもひとえに同窓生の皆様方のご支援の賜物であり厚く御礼申し上げます。

今年は、御井本館が完成いたします。これに伴い事務管理棟の200号館、研究棟の300号館が引っ越しし、解体された後は芝生が敷き詰められ、これまでにない雰囲気のある素晴らしいキャンパスになります。この4月には御井学舎将来構想委員会が設置され、御井キャンパスの更なる発展を目指し、教育内容の充実を図ります。御井キャンパスのハード面、ソフト面を充実させ、更に魅力的になることを確信しております。

私は今年度をもって、学部長を退任いたしますが、次の学部長へ交代しましても、引き続きご支援ご協力をよろしくお願いいたします。商経同窓会の益々のご発展をお祈りいたしまして、簡単ではございますが、挨拶とさせていただきます。本日はお招きいただきましてありがとうございました。



浅見経済学部長挨拶(要旨)

経済学部長浅見です。昭和59年に商学部に着任して以来、この春で、32年になりました。同窓会の皆様方には、日頃ひとかたならぬご支援をいただき、誠にありがとうございます。

経済学部長に就任して1年になりますが、その間、多くの支部会への訪問等を通じて、同窓会の皆様方のさまざまな活躍を拝見いたしました。また、多くの皆様方と交流

いたしました。これからもますますの交流を継続していく所存であります。

このたびの地震におきましては、御井学舎在学生約5,400人のうち、熊本県出身者が400人余り、そのうち100名余りが被災地に居住されているとのことでした。50名近くが家屋に被害を受け、約70名が授業に出席できないなど、多くの学生の方が被害を受けておられます。大学におきましても、学生委員会、教務委員会を中心に、住居、授業への欠席、義援金、授業料等に対する支援を進め、あるいは検討しております。また、教員や学生有志による支援物資の提供やボランティア活動なども動き出しております。

さらに、もっと多くの同窓生の皆様も被害に遭われておられると思います。多くの方々が、生活の問題を抱えておられると思います。心からお見舞いを申し上げます。

今回の地震では、地震を身近なものと感じました。本日ご出席の皆様方の多くが何らかの被害を受けておられると思います。久留米でも激しく揺れ、大学や多くの方々の家でも部屋の中で物が散乱するなどの被害を受けました。

地震の影響は久留米大学にもありました。ちょうど1週間前の第2波（本震）の後、実は久留米大学でも建物被害がありました。御井本館を除くほとんどの建物でトイレが使えなくなり、その当日の土日にかけて大学内を立ち入り禁止にし、施設課の職員の皆様方で、復旧に当たっていただきました。幸い西鉄等の交通機関の復旧もあり、月曜日から平常通りの授業になりました。

このように、今回の地震により、私たちは直接大小の被害を受けましたが、こんな時に役立つもの一つとして同窓会があると思います。同窓会会員の皆様方の相互の結びつきが、被災された同窓会員の皆様への、いろいろな励みになると思います。今こそ、同窓会員の皆様方の「助け合いの力」を期待いたします。

さて、今年の入学の状況ですが、商学部と同様、経済学部も、多くの入学者を迎えることになりました。定員259名に対して、昨年より25名多い、323

名の入学者を迎えることとなりました。18歳人口が減りつつある中で、例年以上の入学者を迎えることができ、ほっとしております。これからも一層大学の魅力を高め、皆様方の後輩にあたる学生さんを持続的に受け入れていきたいと思っております。

大学の力は同窓会の力だと思っております。同窓会員の皆様方のご活躍が、大学の力につながると思います。また、今回の地震で被災した同窓会員の皆様方の力にもつながると思います。皆様方の力の集積によって、同窓会がますます発展し、久留米大学の力にもつながることを期待いたします。

本日はお招きいただきどうもありがとうございました。

商経同窓会から 熊本地震義援金を贈る

大木会長は5月18日、商経同窓会代表として西日本新聞社久留米総局を訪ね、義援金48,894円を総局長に託してきました。この義援金は4月23日の代議員会・総会後の懇親会時に、参加者の皆さんから募金箱に入れていただいた金額です。熊本地震被災者のために役立ててほしいという代議員、役員、来賓、会員皆様の願いを込めて贈ってまいりました。



退任のご挨拶

拝啓 深緑の候 同窓生皆様には、ご健勝にてのご活躍の事をお慶び申し上げます。

私事、

3月末日に母校久留米大学の法人役員を退任致しました。在任中は格別のご指導ご鞭撻を賜り誠にありがとうございました。微力ゆえに十分な任務の遂行が出来なかった事は、心苦しいところではありますが、皆様のご指導により、大過なく任務を終えましたことに感謝し、御礼申し上げます。

私は久留米大学商学部創設10年の1960年に第11回生として入学以来、御井学舎での4年間の思い出と共に、母校久留米大学の充実発展を願ってまいりました。草創期の当時を思い、面目一新した学舎に立つ時、先達のご尽力に感謝の念と大学創立90周年事業としての完成間近の御井本館を目の当たりにするとき、飛躍期から、さらなる充実期を迎えたことに喜びを実感するものがあります。しかしながら、大学を取り巻く環境は一段と厳しさを増し、大学淘汰の時代と言われる。この多様な期に同窓会、法人の役職の任を賜りましたことは身に余る光栄でありました。これもひとえに薬師寺名誉学長先生、法人役員、大学教職員、同窓会皆様のお力添えによるものであり、衷心より御礼申し上げます。

今後は同窓皆様との交誼を深め、今日まで賜りました御恩に少しでも報いてまいりたいと思っております。同窓会の益々の充実と皆様のご多幸を祈念し、御礼のご挨拶とします。ありがとうございました。

敬 具

宮原 岩政（昭39年商11回卒）





平成28年度事業計画



- 総務委員会**……………委員長 武宮 雅治
- (1) 同窓子女の母校受験を引き続き支援するための奨学金制度の浸透をはかります。
 - (2) 家計急変者の4年生後期学納金困難者(学部長推薦)に対し、同窓会学納金援助基金制度の浸透をはかります。
 - (3) 学生のクラブ活動、ボランティア活動、国際交流等に対する支援を行います。
 - (4) 同窓会館を利用して同窓生の交流をはかります。
- 財務委員会**……………委員長 姫野 昭彦
- 本年度は皆様方の協力を得て年会費、終身会費の増加に努めていきたいと思ひます。特に終身会費につきましては、支部長、幹事、会員皆様方の協力のもと、会長をリーダーとして支部総会等で声掛けを進めることにより、同窓会活動の基盤強化に努めていきたいと思ひます。
- 組織委員会**……………委員長 原口 彰
- (1) 本年3月に64名の参加で立ち上げ開催された大分支部準備会の支部規約、役員、会計等の正式決定を待ち、26番目の支部として正式な大分支部へと導きます。
 - (2) 16年間休眠だった広島支部総会を本年5月に開催して、東京支部、関西、広島、愛媛、山口県、北九州支部へと列島ラインをつなげます。
 - (3) 次のスケジュールとして、休眠状態の熊本支部、

- 鹿児島支部の開催を促します、あわせて沖縄県支部の可能性模索と情報収集に取り組みます。
- (4) 同窓会女子会も継続は力なりで引き続きサポートしてまいります。

- 広報委員会 (HP委員会)** ……委員長 平川 猛展
- (1) 代議員会・定期総会終了後直ちに7月発行の速報版に着手して、代議員・本部役員・支部長・学内関係者宛に発送いたします。
 - (2) 商経同窓会報を例年通り年1回、1月上旬に発行します。充実した内容にするために、レイアウト、デザイン、記事等を委員会で検討してまいります。
 - (3) ホームページの充実を図り、同窓会員の利活用や写真掲載が出来る様に検討してまいります。

- 規則委員会**……………委員長 木下 一弥
- 本年度も同窓会活動を規則面からサポートしてゆきたいと思ひます。何か規則面で改善のご要望がありましたら委員会で検討してまいります。

- 名簿委員会**……………委員長 中橋 肇
- 同窓会名簿は個人情報保護法により、取り止めております。但し、名簿の管理は今後も同窓会事務局にて行っています。なお、皆様の住所等の変更がございましたら、事務局まで必ずお知らせ下さい。最新のデータ収集を行い、整理管理いたします。個人による閲覧は中止とします。

久留米、福岡県南、八女支部 合同親睦ゴルフ大会

平成28年4月5日(火)第10回のゴルフ大会を八女上陽カントリークラブで行いました。優勝は原口彰氏(商14回卒)、準優勝は辻改治氏(商16回卒)、第3位に福山泰幸氏(商13回卒)でした。

次回、秋の大会は11月8日第2火曜日を予定しています。同窓生の皆様のご参加をお待ちしています。

幹事 国武 勝征(商14回卒)



第60回 福岡支部ゴルフ会

去る6月2日～3日、久留米大学同窓会福岡支部の第60回久留米OB会1泊ゴルフコンペが、原鶴温泉・泰泉閣&ローレル日田カントリークラブで開催されました。1泊宴会参加者が12名、盛会の内に楽しい懇親会が行われました。又ゴルフコンペは参加者20名、優勝は20回卒朝久岩生氏でした。次回は今秋開催で9月15日(木)です。参加希望者は地域は問いません。

幹事・神村 遼
090-8760-8290



会費納入のお願い

終身会費、年会費のいずれかを選択の上、同窓会費の納入をお願いいたします。

- 終身会費 15,000円(1回限り)
- 年会費 3,000円(毎年)
- 振込先 郵便振替口座
01700-7-29407
- 加入者名 久留米大学商経同窓会

平成28年度支部会開催予定(既連絡分)

支部名	開催日	場所	支部長
宮崎	平成28年7月9日(土)	東天閣	二宮 繁夫
筑邦銀行	平成28年7月15日(金)	ハynesホテル久留米	金子 末見
福岡銀行	平成28年7月22日(金)	福岡クラブ	園田 静児
福岡	平成28年10月1日(土)	西鉄イン福岡	平川 猛展
長崎	平成28年10月15日(土)	ホテルニュー長崎	荒木 巧
関西	平成28年10月23日(日)	ヴィアール関西	市来 輝夫
東京	平成28年11月12日(土)	スクワール麴町	川村 文彦
山口県	平成29年1月28日(土)	未定	橋本 良一
佐賀県	平成29年2月12日(日)	グランテはがくれ	大尾 正博
久留米	平成29年2月18日(土)	ホテルニュープラザ久留米	坂本 昭夫

編集後記

- 4月、熊本県、大分県中心に発生した地震に際し、犠牲になられた方々へのご冥福とともに、被災された学生さん、ご家族の皆様にお見舞い申し上げます。
- 改正公職選挙法により18歳から選挙権が与えられ、7月10日の参議院選挙から適用されます。本学の学生諸君も一票を投じる責任を果たしてもらいたいと思ひます。5日に御井キャンパスで期日前投票ができます。(編集子)